

宍粟市

議会だより

号外

市民に信頼される
議会として

宍粟市議会の 新体制決まる



副議長
西本 諭



議長
実友 勉

4月30日の市議会議員選挙の結果を受け、宍粟市議会の新体制が5月23日に決定しました。
本年より議員定数を16名(2名減)としており、改選により半数が新人議員となりました。
市の意思決定機関としての役割を果たすため、市民の皆様の見解を真摯に受け止め、市政の発展に努めていきます。

就任挨拶

議長 実友 勉

去る5月23日の本会議に於きまして、議長に選ばれ就任いたしました実友でございます。微力ではございますが、宍粟市のため、地域のため、誠心誠意努力する所存でございますので、ご理解、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。
さて、今回の市議会議員選挙は、定数を2名減した16名で行われ、新人議員8名、現職議員8名が選出されました。
議会は二元代表制の意思決定機関であります。その長として、また一議員として、市民の代表という自覚のもと市長と連携をとりながら、建設的な意見を出し合い、前向きな姿勢で、将来の宍粟市を見据え、議会の役割を果たさなければならぬと思っております。

いま宍粟市は、人口減少問題や厳しい財政状況等、多くの課題を抱えておりますが、豊かな自然と歴史資源に恵まれたこの故郷を次世代に繋ぐことが求められています。
新しくなった議会の体制では、様々な意見が出され、不満や批判もあるとは思いますが、批判をするだけでは物事は解決できません。
議員は、市民の皆様の声を聞いた上で提言し、あるいは代案を示し、建設的な意見を出し、市を牽引していく姿勢が求められています。

市民の声を市政に

『おでかけ市議会』

宍粟市議会では、平成28年度より市民の皆様様の様々な意見を市政に反映させるため、常任委員会が地域に出向き、各種団体やグループの皆様と意見交換を行う「おでかけ市議会」を実施しています。

常任委員会も新たな構成となり、まちづくりや教育・福祉・産業振興などの課題や今後の取組みなどについて、市民の皆様と意見交換していきたいと考えております。

詳しくは、市のホームページをご覧ください。

議会事務局 電話 63-3126

宍粟市議会の構成

常任委員会

市が行う事業の範囲は、幅広く複雑なため、本会議で議決するための予備審査機関として常任委員会を設け、専門的に議案の審査や行政課題の調査研究を行います。議員は「総務経済」「文教民生」常任委員会のどちらかに所属し、任期は2年間です。（◎は委員長、○は副委員長、正副委員長以外は議席順）

総務経済常任委員会

企画総務部（人事・財政・広報・地域創生など）、まちづくり推進部（地域づくり・男女共同参画・公共交通・消防防災など）、産業部（農林水産業振興・商工観光・企業誘致など）、農業委員会、建設部（道路改良・上下水道・公営住宅など）、会計課、議会事務局を担当します。



◎飯田 吉則



○田中 一郎



津田 晃伸



今井 和夫



大久保 陽一



田中 孝幸



東 豊俊



西本 諭

文教民生常任委員会

教育部（学校教育・学校給食・幼児教育保育・社会教育）、市民生活部（戸籍・国保・医療・税務・環境など）、健康福祉部（高齢者福祉・障がい者（児）福祉・母子福祉・保健福祉・地域医療など）、総合病院を担当します。



◎榎橋 美恵子



○浅田 雅昭



宮元 裕祐



山下 由美



神吉 正男



林 克治



大畑 利明

広報広聴常任委員会

議会だよりの発行や議会報告会など議会の広報広聴活動を担当します。

- ◎山下由美 ○神吉正男 津田晃伸 宮元裕祐
今井和夫 田中孝幸 浅田雅昭 西本 諭

予算決算常任委員会

市の予算及び決算について審査します。

- ◎東 豊俊 ○大久保陽一
正副委員長のほか議長を除く全議員で構成します。

政治倫理審査会(特別委員会)

議員の政治倫理を確立するため、市民からの調査請求及び議長からの諮問について調査・審査を行います。

- ◎飯田吉則 ○宮元裕祐 津田晃伸 田中一郎
林 克治 東 豊俊 榎橋美恵子

議会運営委員会

議会改革及び議会の円滑の運営に向けた必要な事項を協議します。

- ◎大畑利明 ○林 克治 山下由美 東 豊俊
榎橋美恵子 西本 諭

監査委員(議会選出)

議見監査委員と2名で行政全般の監査を担当 林 克治

組合議会(構成市町より選出)

【にしはりま環境事務組合】 姫路市、たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町で組織する一般廃棄物処理施設の運営を行う組合
神吉正男、 林 克治、 東 豊俊、 実友 勉

【西はりま消防組合】 相生市、たつの市、宍粟市、佐用町、太子町で組織する消防事務組合
大久保陽一、 実友 勉